

西部ガスエリアにおける原料費調整額（単価）のお知らせ

～ 2026年7月料金分 ～

下記の通り 2026年7月 の原料費調整単価をお知らせいたします。

記

原料費調整額（単価） : 2.76 円/m³ 【税込】

【摘要】

原料価格算定期間 : 2026年2月 ～ 2026年4月

トン当たり原料価格 : 88,460円/t 【税抜】

(トン当たり平均価格算定の前提となるLNG・LPG輸入数量および輸入価格)

基準平均原料価格（円）	85,350	
	LNG（円）	LPG（円）
2026年2月 ～ 2026年4月	87,440	97,800

▼トン当たり原料価格の算定 :

【計算根拠】

トン当たりLNG平均価格 × 0.9423 + トン当たりLPG平均価格 × 0.0620

⇒ 87,440円/t × 0.9423 + 97,800円/t × 0.0620

≒ 88,460 円/t (1の位を四捨五入)

▼原料価格変動額の算定 :

【計算根拠】

トン当たり原料価格 - 基準平均原料価格

⇒ 88,460 円/t - 85,350 円/t = 3,110 円/t

≒ 3,100 円/t (100円未満切捨)

▼原料費調整単価（m³あたり調整額）の算定 :

【計算根拠】

原料価格変動額 ÷ 100 × 0.081 × 1.10 (税率)

⇒ 3,100 円/t ÷ 100 × 0.081 × 1.10 ≒ 2.76 円/m³

(調整額がプラスの時は小数点第3位を切り捨て、マイナスの時は小数点第3位を切り上げ)

■原料費調整額とは…

ガスの原料（LNG〔液化天然ガス〕・LPG〔液化石油ガス〕）の価格変動をガス料金に迅速に反映させるため、その変動に応じて、毎月自動的にガス料金を調整する制度を「原料費調整制度」といい、そこで調整される金額が「原料費調整額」になります。